

## 第二卷あらすじ

砂漠を彷徨い歩いた末に現れた巨大都市を見上げ、サム老人は、『此処は「マガラ」によって繁栄した国に違いない』と考えます。そして、『自分は王であることを捨て、一介の男、「サム」になって「マガラ」の秘密を探り出し、その毒を取り去る方法を見つけ出そう』と思いを決めます。

ところが、「マガラ」に戦いを挑むはずだったサムでしたが、その地に侵入した途端、路地裏をうろつき回る男達に身ぐるみはぎ取られ裸同然にされてしまいます。

そのサムを救ったのが、美しき女性戦士ルイでした。

ルイは、「マガラ」によって心の活動場所を奪われ「自分」を見失った人々に、「生きる希望」を得るための様々な機会を作り出し、「マガラ」に負けない強い心を培う組織を作り上げていました。

サムは、ルイの元で活動を共にしながら、自分の探し求めている理想の営みをそこに見ます。

しかしルイの言った、ある「ことば」によって、『自分の解決すべき問題の在りかは、生きる希望を見失っている人々の中にこそ在る――』と思いを決めると、廃墟の中で力なく俯く人々の中へと身を寄せて行きます。

そして、そこで出会った母子によって、その国へ導かれた本当の理由を知ることになります……。